

千葉県議会議員

小宮清子のさわやかメール

小宮清子県議会報告版

No. 46

事務所 流山市平和台 2-4-3 広葉ビル 201
E-mail hikomiya538@coral.plala.or.jp

TEL・FAX 04-7159-3781
URL komiyakiyoko.blog46.fc2.com



写真は12月22日 本会議において討論する

県民の声を受け止め 福祉県政の実現のため働く

2009年度、県政に関する世論調査の結果、県政への要望の第1位は「高齢者福祉を充実する」でした（2面に10位までの要望を掲載）。高齢化が進む中、施設整備が計画通り進んでいません。厚生労働省は12月22日、特別養護老人ホームの全国入所待機者数を42万1259人と発表しました。要介護5の人が7万8719人も待機しているのです。千葉県の特別養護老人ホーム待機者数をみると20433人です。その中には要介護5の人が3205人。高齢者介護は厳しくなる一方です。今、県政が力を入れて取り組むべきは、県民が強く訴え続けている「高齢者福祉の充実」です。このことを2010年も訴え、取り組み続けます。

流山市の特別養護老人ホーム入所希望者数
総数は515人 2009年7月1日現在

居住状況別内訳	居宅	292	要介護度別内訳	要介護1	56
	病院	115		要介護2	85
	老人福祉施設	73		要介護3	133
	療養型群	8		要介護4	140
	養護老人ホーム	4		要介護5	101
	その他	23			

流山市でも要介護5の方が101人も特別養護老人ホームへの入所を希望して待機しています。介護するほうも介護されるほうも、老老介護の厳しい生活は決して他人事ではありません。



▶11月24日、社民党県連合の村上克子代表と、県民のいのちと暮らしを最優先にした県政を求める「要求・要望書」を石渡哲彦副知事に提出

不正経理問題 原因究明なき 調査結果発表

12月18日、不正経理問題についての結果報告が発表されました。何よりも感じたことは、「これではウミを出すといった知事の責任は果たせていない。なぜ県庁総ぐるみの不正経理が続けられてきたのか。その原因はまったく追及されていない」ということです。不正総額36億円、4名の懲戒免職を含む処分者は2245人。県職員の9億円返還。調査結果について、多くの疑問、問題点があります。

早々の幕引きを言う議員もいますが、議会としての調査はこ

れからです。二度と県民の信頼を裏切るような県政であってはならないからです。

なぜ？

・不正経理に加担した業者について非常に甘いのはなぜ？名前の公表もなし。業者プール金の返還期限なし。返さなくてもペナルティーなし。

不正経理に協力した業者に、果たして法令違反はないのでしょうか？

・知事は自らの処分として減給

10分の3、3ヶ月にする条例改正を提案してきました（議会は継続としました）。その根拠は一切不明。知事は根拠を問われ「根拠は私だ」と答えていましたが、意味が全くわかりません。

・なぜ2002年度以前の調査はやらないのか？

今回の調査は2003年度から2008年度までの6年間にだけ行いました。しかし、不正経理の根はもっと古いものです。財務データがない、支出証書類がないというのがその理由。全庁職員へのアンケートを行うなどして全容把握に努めるべきです。

・堂本前知事からの返還金1千万円、前知事からどこまで聞き取りしたのか不明。